



～祝 50周年～

# 笹小だより No. 8



令和 3 年 11 月 30 日  
横浜市立笹野台小学校

## 「運動会 修学旅行・・・

### そして児童主催の50周年式典へ」

校長 飯田 雅人

9月末で緊急事態宣言が解除されてから、幸いにも日本では感染者数が激減しました。学校だより10月号で、今後の学校行事の実施については、感染拡大状況を見ながら判断していくこととなりますとお知らせしていたところでしたが、これまで大きな行事を無事に実施することができ、本当によかったと思っています。

運動会の開会式の中で、50周年記念事業実行委員長の熊谷様にも手伝っていただき、子どもたちが聖火リレーをスタートした時には、「ワ～」という感動の歓声がたくさん聞こえました。代表の子どもたちがトーチをつなぎ、「未来へつなぐ言葉」のかけ声を聞いた時には、涙が出そうなくらい感動しましたという保護者の皆様からの感想もいただいています。青空の下、元気な子どもたちの声が校庭いっぱい響き、今を一生懸命に駆け抜ける姿は最高でした。

それから2週間後、6年生は2度の延期の後、やっと念願の修学旅行に96人全員そろって出かけることができました。子どもたちにとって一生に一度しかない小学校の修学旅行です。何とか実施してあげたいと学校の行事予定を何度も組み直し、実現することができました。修学旅行中の子どもたちの笑顔を見ていると、何事にも代えがたい思い出を作ることができたのではないかと思います。様々な心配の中での修学旅行でしたが、保護者の皆様の実施に至るまでのご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

そして2年越しの笹野台小学校50周年記念行事の式典も、地域の皆様や実行委員の皆様のご尽力により、富士山がよく見える晴れ渡った空の下、児童主催という形で行うことができました。思えば、周年行事の準備委員会の発足は、私が笹野台小学校に着任した3年半前の6月でした。コロナ禍の影響で、当初の予定とはだいぶ違う形になりました。「50周年の記念歌」は、今の中学2年生が作成して、在校生にプレゼントしてくれたものです。それから刻一刻と変わっていく世の中の社会情勢を考えながら、みなさんでアイデアを出し合い、繋いで繋いで行ってきた周年行事だったような気がします。もちろん、まだ今年度が終わったわけではありません。しかしながら、諸先輩方の思いを引き継ぎ、ほんの一部ではありますが、私も笹野台小学校の50周年のお祝いの場に一緒に携わることができ幸せでした。

さて、まだまだ年内には、5年生の愛川宿泊体験学習、4年生の足柄宿泊体験学習と大きな行事が続きます。昨年度は予定を変更して日帰りでの実施しかできませんでした。今年度こそ無事に宿泊で実施したいものです。学校では引き続き、これからも油断することなく感染症対策等に努めてまいります。各ご家庭でのご理解とご協力、引き続きよろしく願いいたします。

どうかこのままコロナが終息に向かい、皆様がよい年を迎えることができますよう、心より祈っております。